

## 2019年度 第2回理事会 議事録

日時 2019年6月15日(土) 13:00~15:00  
場所 一般社団法人 広島県臨床検査技師会 事務所  
出席者 森田会長、飯伏副会長、米田副会長、三舛副会長、坂田事務局長  
檜山事務局次長、尾田部長、浅野部長、中島部長、有谿部長  
栗村理事、大塚理事、桑原理事、吉井理事、小松(忠)理事、小松(浩)理事  
桑田理事、柴田理事、中宮理事、藤井理事、細谷理事、箕岡理事  
梶本監事、水野監事  
欠席者 箕岡

### 議 事

#### 〈報告事項〉

##### 【森田会長】

- 後援・共催の依頼・報告
  - ・第2回糖尿病療養指導スキルアップセミナー(後援) 2019/9/15
  - ・リレーフォーライフジャパン2019 広島(後援) 2019/9/28
  - ・AMR 臨床セミナー(後援)
  - ・広島感染症研究会(共催) 2019/5/24
  - ・呉地区栄養サポート研究会(共催) 2019/5/25
  - ・Future Lab Session in 広島(共催) 2019/6/1
  - ・第27回岸田文雄新政治経済学「広島と日本の未来を考える会」(欠席) 2019/6/8
  - ・広島県合同輸血療法委員会(広臨技選出委員を米田副会長が継続)
  - ・東部地区オリエンテーション 2019/7/14  
(森田会長・米田副会長・飯伏副会長・難波組織調査部長の4名出席)
  - ・Epi ラリースキルアップセミナー「メディカルスタッフのためのてんかんABC」  
(後援予定) 2019/8/31
- 亀井郁夫元顧問の訃報が中国新聞に掲載(2019/5/16) 弔電を送付
- 七夕学会(2019/7/6) 常務理事懇親会参加について 米田副会長出席
- 日臨技「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」日臨技より参加促進要請  
修了者1372名、未修了者467名。7月の講習会受講者は250名を越えている。  
実務員として、森田会長、三舛副会長、有谿広報部長、坂田事務局長、浅野経理部長  
を登録。  
12月7日~8日が最終の講習会となる。
- 叙勲に関して  
広臨技より安松先生を推薦予定

●広島市連合地区地域保健対策協議会・災害時の医療救護検討委員会 2019/6/10

今回の DVT 検診の活動内容を会議の中でプレゼンテーションした。これまでのことを踏まえ、広島市での災害発生時は、市から広臨技に活動要請がされる。協定などは今後の予定。広島市を含む広範囲な大規模災害が発生した場合は、県と市が連携を取って県が広臨技に要請を行う予定。県と市と一緒に DVT 検診について話し合っている状態。他の団体でも今回の活動について県と市の二重体制の中で活動が難しかったとの感想があった。これに関して広臨技の中に災害対策マニュアルや災害対策指針がまだ整備されていない。今回の常務委員会の中で、事務局の下に災害対策委員会という形で位置づけをして、市や区、他県技師会の災害対策マニュアルなどを参考にして今後作っていかうと考えている。

**【坂田事務局長】**

●1817名の会員に総会資料発送（2019/5/13）

事務局が13日までに入会の「確認承認済」の処理をしていない新規会員が2名おられたことが判明し、14日に2名分追加発送した。会員数は1819名

●賛助会員について

昨年度77社だったが、6社から退会の申し入れがあった。

今年の賛助会員数は71社。

**【尾田学術部長】**

●R-CPCについて

初心者を対象にし、2月15～16日開催の県学会の初日の午後に開催。

●学術誌編集委員会（2019/5/21）

論文投稿5件

●県学会の市民公開講座

講師決定し、快諾をいただいた。

**【浅野経理部長】**

●入金について

5/30 日臨技からの振込 40名分の会費入金 280,000円

4/27 総合管理部門研修会 助成金 27,500円

●全部門学術CPCの通帳を作った。

●メディカルオンラインの入金について

未確認のため次回報告予定

●細川さんへの謝礼について

旅行券5万円分を進呈

### 【中島渉外法規部長】

- エイズ梅毒臨時検査（6/1～6/7；エイズ検査普及週間）  
広島市主催。NPO 法人りょうちゃんずと医師会が開催。  
6/7 中保健センターで18時～20時で行った。18人の受検者。  
森田会長と中島渉外法規部長がボランティア参加。
- 検査と健康展  
11/9（土）廿日市市民ホール 11時～16時  
会員には、速報やメーリングリストでボランティアを募る。
- エイズ日曜検査  
今年度は終了し、来年度も継続していく。  
検査前の説明が主な役割だが、看護師がいない時には採血や検査も行っている。
- ピンクリボン de カーブ（2019/5/12）  
ボランティア6名  
骨密度測定を実施 受検者165名

### 【組織調査部】

- 8/10（土） 新入会員オリエンテーション（東部地区以外）
- 11/24 初級職能研修会
- 2020/1/26 ニューリーダー研修会

### 【有谿広報部長】

- 5/21 速報6月号 HPとメーリングリストで流した。  
速報7月号は、6/13を締め切りとし、内容は定期総会、全国学会レポート、東部新入会員の案内、東部地区学会の案内を予定。  
広告募集の案内を毎年6月に行っており、賛助会員へ案内を出した。
- 6/28（金）に8月発行の会報の西日本豪雨でのDVT検診の座談会を開催する。  
参加者 森田会長、飯伏副会長、水野支部長、浅野経理部長
- 8月の会報に載せる医療法改正についての原稿依頼  
福山臨床の奥原さんに依頼→快諾

### 〈地区報告〉

#### 【広島地区】

- 事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/04/24	広島・西部地区レクリエーション（野球観戦）	146名

## 【呉地区】

### ●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/04/18	第1回呉地区研修会	35名
2019/04/25	第1回呉地区輸血談話会	22名
2019/05/11	呉地区親睦会（野球観戦）	50名
2019/05/15	第1回呉地区細胞診研修会	12名
2019/05/25	呉地区栄養サポート研究会	6名
2019/05/27	第2回呉地区研修会	28名
2019/05/31	第1回呉地区血液研修会	29名

### ●事業計画

開催予定日	事業名
2019/06/20	第3回呉地区研修会
2019/06/27	第1回呉地区微生物研修会
2019/07/06	第45回呉地区七夕学会
2019/07/10	第2回呉地区細胞診研修会
2019/07/18	第2回呉地区輸血談話会
2019/08/23	第2回呉地区血液研修会
2019/09/11	第3回呉地区細胞診研修会
2019/09/26	第4回呉地区研修会

## 【東部地区】

### ●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/06/06	第1回東部地区研修会臨床微生物部門研修会	30名
2019/06/13	第1回東部地区血液研修会	26名

### ●活動報告

2019/05/21 第2回東部地区役員会
-----------------------

### ●事業計画

開催予定日	事業名
2019/06/23	第1回東部地区輸血検査研修会
2019/06/27	第1回生涯教育講座（東部地区）
2019/07/14	東部地区新入会員オリエンテーション研修会
2019/07/14	東部地区精度管理報告研修会

## 【東広島地区】

### ●活動報告

2019/05 地区運営会議
----------------

### ●事業計画

開催予定日	事業名
2019/06/27	がん関連研修会（膵癌の診断と治療 -内科の立場から-

## 【北部地区】

### ●活動計画

開催予定日	事業名
2019/06/22	第1回北部地区研修会
2019/09/28	第2回北部地区研修会
2019/12/07	第3回北部地区研修会
2019/12/07	北部地区意見交換会

〈討議事項〉

### 【森田会長】

#### ●業者さんによる技師会荷物（PC、文書）の搬送について

業者さんより搬送物の故障や文書の紛失などの補償が出来ないため、それらの搬送を辞めたいとの申し入れがあった。研修会などの場合は郵送料を開催経費として計上するとして、それ以外の場合にどのように郵送料を支出していくのか検討していきたい。そして、各地区においても広臨技に関するものを業者さんに搬送をお願いすることを廃止する方向で検討していただきたい。今後、郵送料の支払い方法や技師会への請求方法など詳細が決まり次第報告をする。

→承認（理事全員）

#### ●日臨技定期総会の議決権行使状況

広島県は56.09%。目標は70%。定款の変更があるため会員総数の2/3が必要。議決権行使数が70%を超えると議決1名に対しての還付金が変わる。

### 【坂田事務局長】

#### ●広臨技定期総会進行資料説明

### 【尾田学術部長】

#### ●学術誌編集委員の新規3名の承認について

若林 絢子（広島赤十字原爆病院） 木村 公重（広島市民病院）

木場 由美子（広島大学病院）

→承認（理事全員）

- 広臨技 HP からの学術研修会の事前登録について

#### 《三舛副会長》

広臨技ウェブサイトの行事予定の中に事前登録のフォーマットを入れ込みたいと思っている。登録されたデータを抜き取るには管理者権限がないと抜き出せない。権限を理事や行事企画責任者に与えないと事務局の作業が増える。パスワード発行を考えているが、その際にその他の部分を操作できるというリスクもある。権限を与えられた人に良く説明し、良識に委ねるしかない。権限を与えるのはあくまでも事前登録が必要な行事を企画した場合のみで、事業計画の承認が得られたらパスワードを発行し、対象企画が終了したらパスワードを変更する。今後さらに良い案があれば、その都度修正していく。

→承認（理事全員）

- 8月24日に一般検査研修会を開催するが、講師依頼時には診療部長職だったが、現在一般病院で勤務をされている。講師謝礼金の変更は必要か？

→講演内容にもよるが講師依頼時の役職での謝礼金が妥当である。

#### 【浅野経理部長】

- なし

#### 【中島渉外法規部長】

- なし

#### 【組織調査部】

- なし

#### 【有谿広報部長】

- なし

#### 【各地区理事】

- なし

#### 【ウェブサイト委員会 三舛副会長】

- 『広臨技メルマガの運用規約』について

投稿者と利用者の両方を対象とし、またウイルス対策ソフトを使っている PC からしかログインできないなど危機管理についても記している。

●ウェブサイトの完成はいつになるのか？

→開発者が入院中であり、病床で作業を行っている。はっきりしたことは言えない。

●東部地区でメーリングリストを使っているが使用できなくなるのか？

→使用できなくなる。

●今回の運用規約内に注釈の必要な部分や正式名称、略称など不明確な部分があり微修正をする必要がある。

→指摘を受けた部分は修正を行う。各理事は熟読の上、修正点をウェブサイト委員会にメールを送る。

以上